

保護者の皆様へ

河内長野市立天見小学校
校長 阪上 浩昭

令和4年度 学校教育自己診断（保護者・児童）アンケートの結果報告について

早春の候、保護者のみなさまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力いただきました学校教育自己診断アンケートにおいて、本年度の結果をまとめましたのでご報告いたします。肯定的なご意見が多かったものにおいてはさらに取り組みを深め、否定的なご意見については原因を検証し改善に努めてまいります。

今後とも、保護者のみなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

保護者アンケート

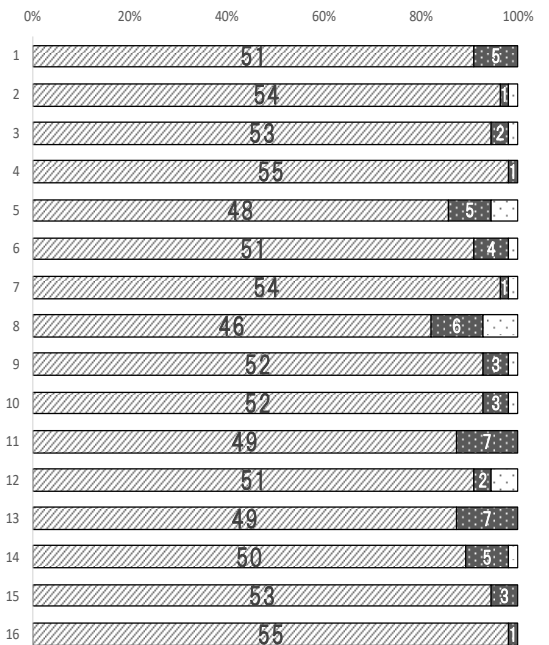
○：肯定的意見が90%以上

▨ 肯定的意見

■ 否定的意見

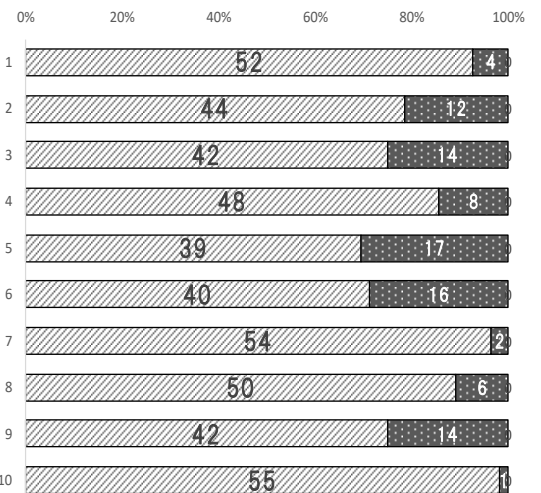
□ わからない・無回答

【学校の様子について】	肯定的意見	否定的意見	わからない・無回答
1 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	51	5	0
2 学校では読書への親しみを育てる取り組みを行っている。	54	1	1
3 学校では豊かな心を育む体験活動に取り組んでいる。	53	2	1
4 学校は、保護者が授業を参観する機会を適切に設けている。	55	1	0
5 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	48	5	3
6 学校では子どもに命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	51	4	1
7 学校では子どもたちの安全に関わる取り組みを行っている。	54	1	1
8 学校の施設・設備は学校環境面でほぼ満足できる状態である。	46	6	4
9 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	52	3	1
10 子どもは授業が楽しいと言っている。	52	3	1
11 子どもは英語活動が楽しいと言っている。	49	7	0
12 先生は、基礎学力を身につけさせている。	51	2	3
13 先生は、家庭連絡などきめ細かな対応してくれる。	49	7	0
14 先生は子どもを理解し、適切に支援してくれる。	50	5	1
15 家庭への連絡・学校だより・懇談解・学校ホームページ等を通して子どもの学習活動や様子について知ることができている。	53	3	0
16 PTA活動にはできるだけ協力している。	55	1	0



【家庭での子どもの様子について】

【家庭での子どもの様子について】	肯定的意見	否定的意見	わからない・無回答
1 あいさつがきちんとできている。	52	4	0
2 規則正しい生活ができている。(早寝・早起き・朝ごはん)	44	12	0
3 自分の身の回りのことは自分から進んでしている。	42	14	0
4 前日に学習の準備や宿題がきちんとできている。	48	8	0
5 家では時間を決めて学習させるようにしている。	39	17	0
6 テレビやゲームは時間をきめてさせるようにしている。	40	16	0
7 友達や年下の子どもにやさしく接することができる。	54	2	0
8 子どもは学校での様子をよく話している。	50	6	0
9 家庭の中で決まった役割を与えている。	42	14	0
10 子どもとできるだけ話し合ったり、スキンシップをとったりするように心がけている。	55	1	0

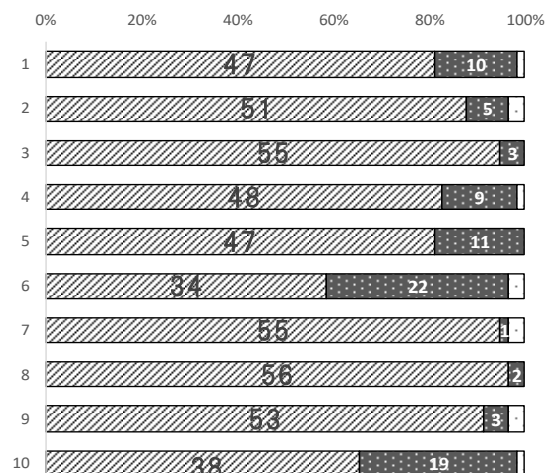


児童アンケート

肯定的意見
 否定的意見
 わからない・無回答

○：肯定的意見が90%以上

	肯定的意見%	否定的意見%	わからない・無回答%
1 自分からすすんであいさつをしている。	47	10	1
2 学校は楽しい。	51	5	2
3 友だちとなかよく過ごしている。	55	3	0
4 授業に集中して取り組んでいる。	48	9	1
5 英語活動は楽しい。	47	11	0
6 毎日、早寝・早起きができている。	34	22	2
7 学校にあるみんなで使うものを大切に使っている。	55	1	2
8 ていねいに掃除をしている。	56	2	0
9 安心して登下校している。	53	3	2
10 自分は本をよく読んでいる。	38	19	1



- 「保護者が授業を参観する機会を適切に設けている」の肯定的意見が98%と高い割合を頂いております。コロナ禍における教育活動を工夫して、以前の活動に戻していく方向で様々な行事に取り組めたことが大きな要因であると考えます。また、参観等で来校される皆様にご協力頂いたことや、ふれあい参観を企画して頂いたことなども、よい影響があったと考えます。
- 学校の様子について、すべての項目で肯定的な意見が8割以上でした。ただしその中でもばらつきがあり、ご意見いただいている項目もありますので、天見小学校の教育がより一層高められるように努力していきたいと思っております。
- 「いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の肯定的意見が85%であった。この項目についてはもっと高い値を目指し、否定的意見が0になるように、学校全体でさらに指導を進めていきたいと思っております。
- 「読書への親しみを育てる取り組みをしている」の項目について、保護者のみなさまからは肯定的意見は96%と高い割合となっておりますが、一方で児童のアンケートでは65%と低い数値となっております。子どもたち自身が読書活動に対する満足感や達成感が十分に得られていないことが考えられます。学校では言語力向上司書とともに連携を更に取りながら、小学生のうちから本に親しむ態度を高めて、美しい日本語を獲得できるよう進めてまいりたいと思っております。また本校はスキルタイムで速読に取り組んでいます。定着に向けて更なる工夫改善をおこなっていかればと思っております。
- 家庭での様子については、あいさつや子どもとの話、スキンシップについては評価が良く、忙しい中でも子どもと関わる時間を取れていることがわかります。「8. 学校での様子をよく話している」の項目が一昨年度81%だったのが、昨年度84%まで上がり今年度89%になりました。ご家庭でも子どもに寄り添い、タイミングを図りながら心の内を開いてあげてくださっておられることに感謝申し上げます。子どもも心の内は、悩みも多いです。子どもの心の安定につなげるためにも、今後もよろしくお願い申し上げます。
- 「毎日、早寝・早起きができている」の項目がとても低くなっています。学校での教育活動に支障をきたすだけでなく、集中力の低下等から安全面にも影響を及ぼしますので、十分な睡眠をとることができるように啓発していきたいと思っております。現代の傾向では、インターネットやスマホの利用拡大によって、ネットやゲームによる夜更かしから朝起きられない、朝ご飯を食べず登校し集中できないなど悪循環につながることも問題視されています。スマートフォンを持たせているご家庭では、時間やアプリなど適切な使い方を教えていただいておりますが、引き続き子どもの様子を見ていただきますようお願いいたします。また毎日の生活習慣として家庭での学習も大切です。宿題や自主学習は子どもの学力に大きくつながります。家庭学習の手引きを参考に、家庭での学習状況（集中して取り組む時間）を把握し、子どもたちの学力向上につながるよう家庭学習や学習の準備などについて、今後も引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。
- 「自分の身の回りのことは、自分から進んでしている」の項目が75%と、年々値が低くなっていることが気になります。なんでもしてあげる事だけでなく、放任でもなく、子どもの自立に向かってバランスよくサポートする必要があります。はじめは、一緒にしてあげることからおこない、徐々に放していく。「自分でできた」、「自分から進んでやれた」という自己肯定感を大切にしながら子どもの自信につなげられたらと思います。これは、家庭だけでなく、学校でも同じ事が言えます。子ども達がすすんでやれたと思えるよう、大人が、子どもを励まし、促し、支え、認めることを繰り返しておこない、子どもの成長につなげられればと思っております。

最後に、今回の結果を真摯に受け止め、記述も含め、いただいたご意見を踏まえて、今後の教育活動に生かす努力を積み重ねてまいります。みなさまの学校評価へのご協力、ありがとうございました。